



## 2021年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2021年5月12日

上場会社名 カーディナル株式会社

上場取引所 東

コード番号 7855 URL <https://www.cardinal.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 弘直

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 宮家 正行

TEL 06-6934-4141

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	913	24.0	62		1	98.2	23	
2020年3月期	1,203	3.5	52	42.9	62	40.9	36	57.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	11.60		1.0	0.0	6.9
2020年3月期	17.75		1.6	2.1	4.4

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	2,849	2,307	81.0	1,133.53
2020年3月期	2,966	2,322	78.3	1,140.96

(参考) 自己資本 2021年3月期 2,307百万円 2020年3月期 2,322百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	40	16	70	1,328
2020年3月期	186	157	6	1,341

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		7.00		7.00	14.00	28	78.9	1.2
2021年3月期		0.00		0.00	0.00			
2022年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00			

### 3. 2022年3月期の業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	430	8.6	0		1		1		0.49
通期	960	5.1	0		3	172.8	2		0.98

## 注記事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

### (2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	2,143,000 株	2020年3月期	2,143,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	107,245 株	2020年3月期	107,245 株
期中平均株式数	2021年3月期	2,035,755 株	2020年3月期	2,035,755 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	7
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(持分法損益等) .....	10
(セグメント情報) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、経済活動が抑制され個人消費は大きく落ち込みました。日本政府による支援策により景気は緩やかに持ち直しの動きがみられたものの、国内の感染拡大への懸念が再び強まり、極めて不透明な状況が続いております。

当社は幅広い業種の全国の顧客が利用するカードを製造しており、それらは全国の販売代理店から受注しております。当社が製造しているカードの殆どが顧客が携帯して利用するカードで、また消耗品であり、かつ日本国内を市場としており、人や物の動向、景気の変動、個人消費のマイナムの低下、人口減少などの影響を受けます。新型コロナウイルス感染症の影響により消費の減退が見込まれ、影響が強く懸念される状況に変化はありません。

このような状況下において当社は営業部門では安定的な収益を確保するためには販売代理店の確保が重要課題であるとの認識のもと、印刷関連の展示会や販売促進関連の展示会への出展はコロナ禍の折、イベントの自粛要請もあり中止となりましたが、ダイレクトメールやメールなどにより新規販売代理店の確保を推進し、既存の販売代理店に対しては、当社開発の受注管理システム「GRIP経営ナビ」を使って過去の受注履歴を抽出し、電話・ファックス・メール等でリピートの案内で推進いたしました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、今までにない仕事の在り方、生活形態の変化が問われるコロナ禍の折、インターネット（Web）上でのCard Market.jp（サテライトオフィス）でお問合わせ・お見積り・資料請求・発注・リモート相談（チャット）等を完結できるよう拡張し、東京支社の管轄で2021年1月よりリブランディングを図り、Web事業部化を目指し、BtoBに特化した競合他社にもない新しいサービスを創作し、新規販売代理店の開拓を中長期的に進めてまいります。

これらの結果、当事業年度の経営成績は売上高が913,798千円と289,295千円（前年同期比24.0%減）の減収となり、営業損失では62,984千円（前年同期は52,969千円の営業利益）、経常利益では1,099千円と61,197千円（前年同期比98.2%減）、当期純損失では23,615千円（前年同期は36,131千円の当期純利益）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当事業年度末の流動資産は、現金及び預金が13,297千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて17,278千円減少し1,759,818千円となりました。固定資産は、機械及び装置が60,096千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて99,465千円減少し1,090,011千円となりました。この結果、資産は前事業年度末に比べて116,744千円減少し2,849,829千円となりました。

#### (負債)

当事業年度末の流動負債は、未払消費税等が23,451千円、支払手形が17,172千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて60,626千円減少し243,139千円となりました。固定負債は、長期借入金が49,347千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて40,989千円減少し299,098千円となりました。この結果、負債は前事業年度末に比べて101,615千円減少し542,237千円となりました。

#### (純資産)

当事業年度末の純資産は、その他有価証券評価差額金が22,737千円増加しましたが、繰越利益剰余金が37,865千円減少したこと等により、前事業年度末に比べて15,128千円減少し2,307,591千円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税引前当期純損失が23,512千円発生したこと等により、当事業年度末には1,328,334千円となりました。

また、当事業年度中における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において、営業活動による資金の増加は、40,667千円（前年同期比78.2%減）となりました。

これは主に、税引前当期純損失が発生したためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において、投資活動による資金の増加は、16,561千円（前年同期は157,640千円の減少）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出が減少したためであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において、財務活動による資金の減少は、70,526千円（前年同期は6,468千円の増加）となりました。

これは主に、長期借入れによる収入が減少したためであります。

(4) 今後の見通し

今後の経済見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済活動の制限が引き続くことと予想されます。カード印刷の需要につきましても、イベントの自粛、インバウンド需要の縮小、テレワークによる先送りや延期や喪失した印刷需要があると考えており、依然として不透明な状況が続くと予想されます。

このような状況のもと、当社は販売代理店への営業活動の強化、オンデマンド印刷による小ロット・多品種・短納期カードの販売強化、なかでもIDカード（顔写真入り）の販売を強化し、大口顧客となる高速で且つバリエーション印刷・カード貼付・ラベル貼付が可能な高付加価値製品を大口顧客以外の顧客にも販売を促進し、環境に優しい再生PETカードやPET-Gカードの販売強化並びにその他プラスチック製品（カードサイズ以外）の販売促進品の取扱強化に努力を重ねてまいります。

また、スマートフォンとのコラボによるQRコードチェンジャーシステム（QRコードリンク先変更システム）は当社が提供するシステム（QRコード）をカードや印刷媒体に印刷すればQRコード一つで複数のリンク先が登録でき、他社にはないシステムで、新たなサービスの提供により既存の販売代理店との更なる強固な信頼関係の構築と今までに無い新たなICT分野（異業種）の新規販売代理店の確保に注力してまいります。

当社は幅広い業種の全国の顧客が利用するカードを製造しており、それらは全国の販売代理店から受注しております。当社が製造しているカードの殆どが顧客が携帯して利用するカードで、また消耗品であり、かつ日本国内を市場としており、人や物の動向、景気の変動、個人消費のマイノリティの低下、人口減少などの影響を受けます。

コロナ禍の折、印刷関連業界のイベント（展示会）開催も難しい状況下であり、インターネット（Web）上でのCardMarket.jp（サテライトオフィス）のリブランディングを図り、お問合わせ・お見積り・資料請求・発注・リモート相談（チャット）等を（Web）上で完結できるサテライトオフィスへと育てていきたいと考えております。

当社の次期の業績といたしましては、現段階で不透明な部分が多くありますが、売上高960百万円、営業利益0百万円、経常利益3百万円、当期純利益2百万円を予想しております。

新型コロナウイルス感染症の影響がさらに拡大した場合には、業績が変動する可能性があります。業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,341,632	1,328,334
受取手形	122,635	111,248
電子記録債権	30,343	22,317
売掛金	185,571	181,687
商品及び製品	52	52
仕掛品	33,910	31,762
原材料及び貯蔵品	64,428	71,361
未収入金	-	9,128
未収還付法人税等	-	5,230
前払費用	1,229	1,216
貸倒引当金	△2,708	△2,522
流動資産合計	1,777,096	1,759,818
固定資産		
有形固定資産		
建物	964,761	964,250
減価償却累計額	△753,613	△764,877
建物（純額）	211,147	199,372
構築物	21,620	21,620
減価償却累計額	△18,996	△19,205
構築物（純額）	2,623	2,415
機械及び装置	1,146,169	1,038,785
減価償却累計額	△890,219	△842,932
機械及び装置（純額）	255,949	195,853
車両運搬具	26,511	26,837
減価償却累計額	△23,268	△22,763
車両運搬具（純額）	3,242	4,073
工具、器具及び備品	130,882	124,267
減価償却累計額	△114,133	△112,034
工具、器具及び備品（純額）	16,748	12,233
土地	272,988	272,988
有形固定資産合計	762,700	686,936
無形固定資産		
ソフトウェア	3,633	4,213
その他	1,068	1,068
無形固定資産合計	4,702	5,282
投資その他の資産		
投資有価証券	133,428	110,346
破産更生債権等	114	110
繰延税金資産	95,809	89,596
保険積立金	189,649	194,662
その他	3,187	3,187
貸倒引当金	△114	△110
投資その他の資産合計	422,074	397,792
固定資産合計	1,189,477	1,090,011
資産合計	2,966,574	2,849,829

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	111,257	94,085
買掛金	47,132	50,479
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	55,992	49,347
未払金	13,857	12,032
未払費用	2,089	1,999
未払法人税等	12,337	1,013
未払消費税等	28,477	5,026
預り金	5,507	4,158
賞与引当金	14,200	13,700
その他	2,914	1,298
流動負債合計	303,765	243,139
固定負債		
長期借入金	106,018	56,671
再評価に係る繰延税金負債	2,366	2,366
退職給付引当金	171,748	178,273
役員退職慰労引当金	59,033	60,866
資産除去債務	921	921
固定負債合計	340,088	299,098
負債合計	643,853	542,237
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	323,200	323,200
資本剰余金		
資本準備金	100,600	100,600
資本剰余金合計	100,600	100,600
利益剰余金		
利益準備金	38,000	38,000
その他利益剰余金		
別途積立金	1,950,000	1,950,000
繰越利益剰余金	63,466	25,600
利益剰余金合計	2,051,466	2,013,600
自己株式	△43,010	△43,010
株主資本合計	2,432,255	2,394,389
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△30,594	△7,857
土地再評価差額金	△78,940	△78,940
評価・換算差額等合計	△109,535	△86,797
純資産合計	2,322,720	2,307,591
負債純資産合計	2,966,574	2,849,829

（2）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当事業年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
売上高	1,203,093	913,798
売上原価		
商品期首たな卸高	52	52
当期製品製造原価	880,625	723,833
当期商品仕入高	4,177	3,763
合計	884,854	727,648
商品期末たな卸高	52	52
売上原価	884,802	727,596
売上総利益	318,290	186,201
販売費及び一般管理費	265,320	249,186
営業利益又は営業損失（△）	52,969	△62,984
営業外収益		
受取利息	15	9
有価証券利息	6,594	4,542
受取配当金	1,973	1,754
雇用調整助成金	-	54,656
その他	1,731	3,830
営業外収益合計	10,315	64,793
営業外費用		
支払利息	842	664
その他	145	44
営業外費用合計	987	708
経常利益	62,297	1,099
特別利益		
投資有価証券売却益	269	-
特別利益合計	269	-
特別損失		
固定資産除却損	135	7,215
投資有価証券売却損	-	17,396
投資有価証券評価損	6,914	-
特別損失合計	7,049	24,611
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	55,516	△23,512
法人税、住民税及び事業税	15,742	1,879
法人税等調整額	3,642	△1,775
法人税等合計	19,385	103
当期純利益又は当期純損失（△）	36,131	△23,615



（3）株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	323,200	100,600	100,600	38,000	1,900,000	105,835	2,043,835
当期変動額							
剰余金の配当						△28,500	△28,500
当期純利益						36,131	36,131
別途積立金の積立					50,000	△50,000	-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）							
当期変動額合計	-	-	-	-	50,000	△42,368	7,631
当期末残高	323,200	100,600	100,600	38,000	1,950,000	63,466	2,051,466

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△43,010	2,424,624	△19,409	△78,940	△98,349	2,326,274
当期変動額						
剰余金の配当		△28,500				△28,500
当期純利益		36,131				36,131
別途積立金の積立		-				-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			△11,185		△11,185	△11,185
当期変動額合計	-	7,631	△11,185	-	△11,185	△3,554
当期末残高	△43,010	2,432,255	△30,594	△78,940	△109,535	2,322,720

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	323,200	100,600	100,600	38,000	1,950,000	63,466	2,051,466
当期変動額							
剰余金の配当						△14,250	△14,250
当期純損失（△）						△23,615	△23,615
別途積立金の積立					-	-	-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△37,865	△37,865
当期末残高	323,200	100,600	100,600	38,000	1,950,000	25,600	2,013,600

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△43,010	2,432,255	△30,594	△78,940	△109,535	2,322,720
当期変動額						
剰余金の配当		△14,250				△14,250
当期純損失（△）		△23,615				△23,615
別途積立金の積立		-				-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			22,737		22,737	22,737
当期変動額合計	-	△37,865	22,737	-	22,737	△15,128
当期末残高	△43,010	2,394,389	△7,857	△78,940	△86,797	2,307,591

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	55,516	△23,512
減価償却費	95,690	81,700
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,020	6,524
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,840	1,832
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△242	△190
賞与引当金の増減額(△は減少)	300	△500
受取利息及び受取配当金	△8,583	△6,306
支払利息	842	664
投資有価証券売却損益(△は益)	△269	17,396
投資有価証券評価損益(△は益)	6,914	-
固定資産除却損	135	7,215
売上債権の増減額(△は増加)	18,904	21,967
たな卸資産の増減額(△は増加)	21,588	△4,785
仕入債務の増減額(△は減少)	△17,881	△13,825
未払消費税等の増減額(△は減少)	31,974	△23,451
その他	△14,046	△12,609
小計	204,704	52,120
利息及び配当金の受取額	8,357	6,001
利息の支払額	△863	△647
役員退職慰労金の支払額	△29,068	-
法人税等の支払額	△6,399	△16,807
法人税等の還付額	9,391	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	186,121	40,667
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△151,576	△12,596
ソフトウェアの取得による支出	△1,910	△2,545
投資有価証券の取得による支出	△700	△1,200
投資有価証券の売却による収入	1,437	37,915
保険積立金の積立による支出	△6,186	△6,087
保険積立金の解約による収入	1,295	1,075
投資活動によるキャッシュ・フロー	△157,640	16,561
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	100,000	-
長期借入金の返済による支出	△65,175	△55,992
配当金の支払額	△28,356	△14,534
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,468	△70,526
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	34,950	△13,297
現金及び現金同等物の期首残高	1,306,682	1,341,632
現金及び現金同等物の期末残高	1,341,632	1,328,334

（5）財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（持分法損益等）

前事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）及び当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社は、カード製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,140円96銭	1,133円53銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	17円75銭	△11円60銭

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△) (千円)	36,131	△23,615
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△) (千円)	36,131	△23,615
普通株式の期中平均株式数 (株)	2,035,755	2,035,755

（重要な後発事象）

該当事項はありません。